Immunoscore が大腸がん再発 リスクを予測

腫瘍浸潤 T 細胞の評価により得られる「Immunoscore」は、大腸がん再発リスクの推定において信頼性が高いことが示唆され、Lancet 誌に掲載されました。



Immunoscore と再発までの期間との関連性は、患者の年齢・性別・Tステージ・Nステージ・マイクロサテライト不安定性・既知の予後因子から独立(p<0.0001)。Stage II の大腸がん患者1,434 例では、5 年再発リスクに有意差が認められましたた(高スコア vs.低スコアの HR:0.33、95%CI: 0.21~0.52、p<0.0001)。

